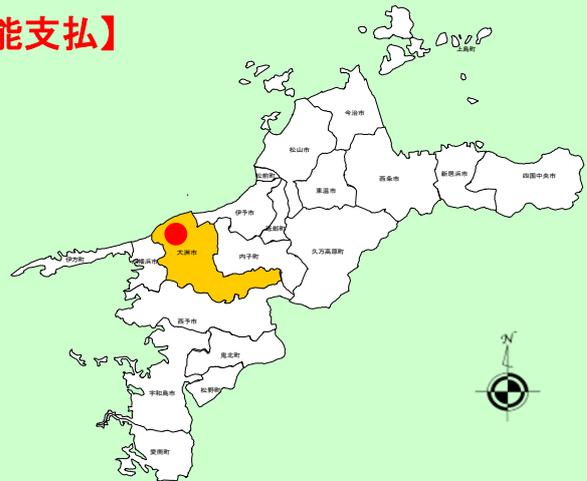


令和7年度 多面的機能発揮促進事業  
中国四国農政局長表彰 優秀賞組織（愛媛県）

【多面的機能支払】

かしだにちいきしげんほぜんかい おおずし  
「**檜谷地域資源保全会**」（大洲市）

- (1) 認定農用地面積：6.7ha  
（田：4.9ha、畑：1.8ha）
- (2) 組織構成：  
1集落（農家7戸、非農家2戸）  
開水路：1.8km、農道：5.0km



【組織の概要】

本組織は、大洲市の壺神山つはかみヤマの中腹 500m に位置する中間農業地域で、「天空の隠れ里」とも称される檜谷棚田を中心に平成 27 年度から活動を開始しました。平均傾斜勾配 20% の 200 枚を超える棚田は、美しい曲線から成るすり鉢状の奥行きのある景観が特徴で、令和 3 年度に農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に認定されています。

【主な取組内容】

- 過疎・高齢化が進み、農業者のみでの農地維持が困難になってきたため、地域内外の有志により結成された「檜谷棚田保存会」と協力して、「棚田オーナー制度 (H27～)・棚田トラスト制度 (H30～)」の取組を地域一体で推進し、都市住民を巻き込んだ形で棚田の保全管理を行い、土壌侵食・土砂崩壊防止や景観保全などの多面的機能を維持しています。
- 棚田を貴重な地域資源と捉え、棚田の持つ美しい景観等の魅力を PR するため、交流イベント「檜谷棚田のさんかん日 (R3～)」の開催や、見晴台・棚田展望台の整備、檜谷棚田米のブランド化、棚田カード・HP・SNS の活用、棚田風景のカレンダー作成など、集落外の住民・組織との交流を推進して、農村関係人口の増加による地域活性化に取り組んでいます。
- コスモス、フジバカマ、ヒガンバナを棚田法面や花壇に植栽する景観形成活動に取り組んでおり、9月中旬から10月中旬にかけて渡り蝶として知られるアサギマダラが棚田周辺のフジバカマ花壇に飛来して、100頭以上が乱舞する光景は圧巻で、毎年、多くの見物客が訪れます。



農道の草刈り・清掃活動



田植体験時の指導・援助



檜谷棚田の風景